



BeingCollaboration 及び BeingCollaboration PM を Google Chrome でご利用の場合、ワークフロー機能にて発議・承認の処理を行おうとすると「ポップアップがブロックされました」と表示され処理を行えない現象があります。

下記に具体的な現象と対象となる Google Chrome のバージョン、対処法を示します。

[1.具体的な現象について](#)

[2.現象が発生する Google Chrome のバージョン](#)

[3.対処方法](#)

1.具体的な現象について

Google Chrome でワークフロー機能から帳票の発議もしくは承認処理を行おうとすると「ポップアップがブロックされました」と表示され、発議・承認処理を行うことができません。

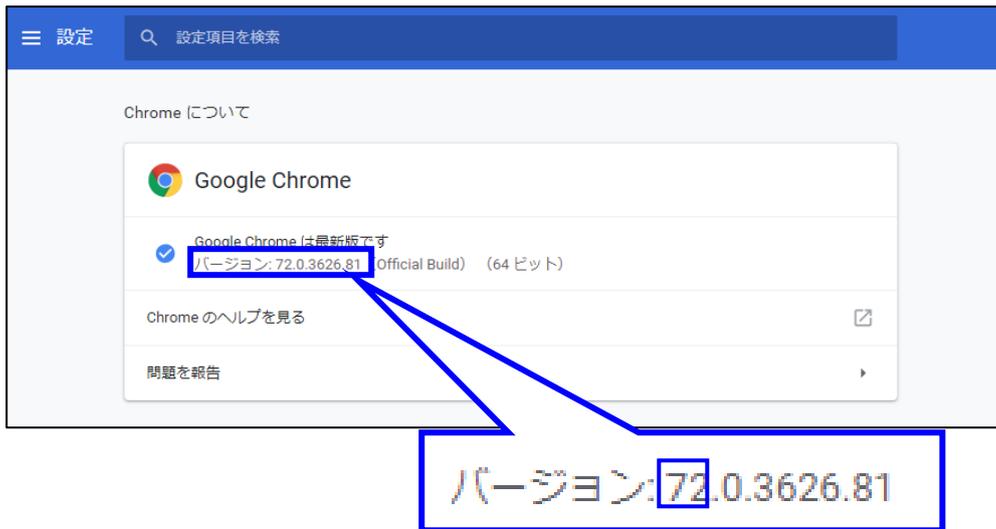


2.現象が発生する Google Chrome のバージョン

バージョン：72以降で発生することを確認しています。

[Google Chrome のバージョン番号の確認方法]

1. Google Chrome を起動します。
2. メニューの「ヘルプ」-「**Google Chrome について**」を選択します。
3. 「Chrome について」の画面にバージョン番号の先頭の数字が **72以降**であれば、今回の現象が発生する対象となります。



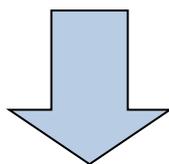
3.対処方法

下記の①、②のいずれかの設定を行うことで、バージョン：72 以降の Google Chrome をご利用のお客様もワークフロー機能から帳票の発議・承認処理を行えます。

①コンテンツの設定による対処

1. Google Chrome を起動します。
2. メニューの「設定」を選択します。
3. 「設定」画面の「詳細設定」をクリックして表示される「プライバシーとセキュリティ」より「コンテンツの設定」を選択します。

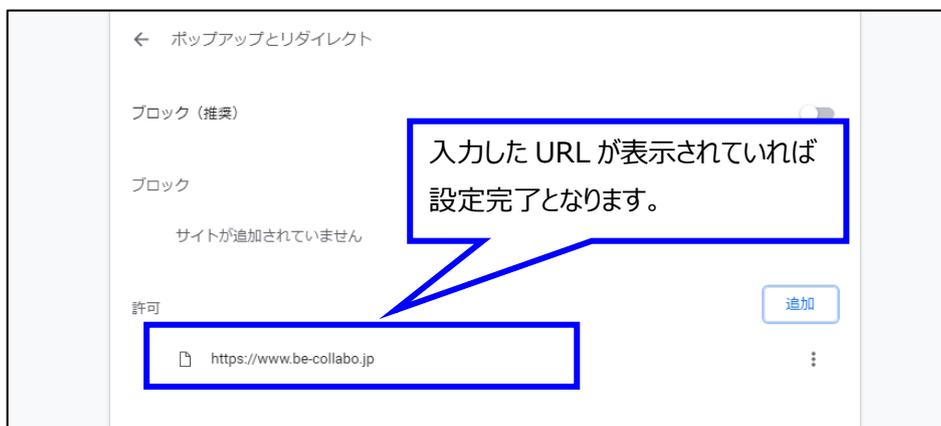
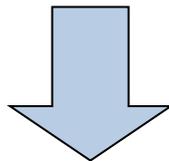
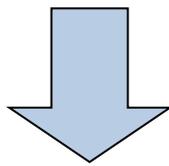




4.「コンテンツの設定」画面の「ポップアップとリダイレクト」を選択します。

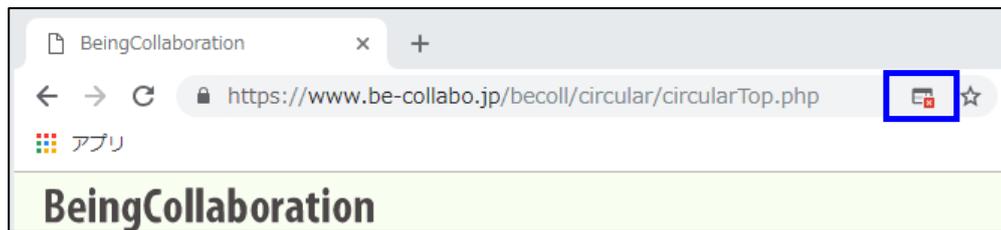


5.「ポップアップとリダイレクト」画面の「許可」にある「追加」ボタンを押して表示される「サイトの追加」画面のサイトに「<https://www.be-collabo.jp>」を入力し「追加」ボタンを押します。
※入力する URL の先頭は「<https://>」としてください。「<http://>」ではありません。



②「ポップアップがブロックされました」のメッセージ表示からの対処

1. URL の入力フォームにあります  をクリックします。



2. 「ポップアップがブロックされました」のメッセージウィンドウが表示されます。

「<https://www.be-collabo.jp> のポップアップとリダイレクトを常に許可する」にチェックをつけて「完了」ボタンを押します。

